

平成19年10月18日
林 野 庁

「平成19年度間伐・間伐材利用コンクールについて」の訂正

平成19年10月15日付でプレスリリースを掲載した添付資料について一部誤りがありましたので、お詫びして訂正させていただきます。

訂正箇所

暮らしに役立つ間伐材利用部門の間伐推進中央協議会会長賞の受賞者（甲賀市信楽森林組合）の「4 概要」に誤りがありましたので訂正します。

（誤）

京都大学で開発された木造新工法を活用し、産官学が協働して間伐材の有効利用を図る住宅を建築している。

本工法は、板材を口字型に組み合わせ、仕口部にL型鋼板を挟んで釘打ち結合したフレームを配列し、四隅をスチールのアングルでボルト締めした強度や変形性能に優れた構造となっており、間口方向の大開口が特徴。

（中略）

構造材以外にも内装や外装、外構への間伐材利用を図るとともに、製作コストの削減、組立施工精度の向上についても改良を加え建築している。

↓

（正）

民間企業及び京都大学によって共同開発された木造新構法を活用し、間伐材の有効利用を図る建設システムの構築に取り組んでいる。

本構法は、板材を口字型に組み合わせ、仕口部にL型鋼板を挟んで釘打ち結合したフレームを配列し、四隅をスチールのアングルでボルト締めした強度や変形性能に優れた構造となっており、間口方向の大開口が特徴。

（中略）

構造材以外にも内装や外装、外構への間伐材利用を図るとともに、製作コストの削減、組立施工精度の向上について開発者と共同で改良を加えつつ建設している。

問い合わせ先

林野庁森林整備部整備課

担当：村上、武部

代表：03-3502-8111（内線6178）

ダイヤルイン：03-3591-5893